

観光地マーケティングに関するアドバイザー及び研修業務委託に係る質問及び回答

項番	項目	質問内容	回答
1	アドバイザー業務の範囲について	アドバイザー業務の仕様については、“OJTを基本としたハンズオン支援”とありますが、これは、個別に各参加団体の活動拠点へ都度アドバイザーが出向いて実施（コロナ禍によるWEBミーティング形式以外の場合）するという理解でよろしいでしょうか。その場合、対象となる奈良県観光振興セクション団体の想定数はいくつぐらいですか。	OJTにて実践的なアドバイスが基本ではございますが、各団体からいただく内容によりメールやWEB会議でのアドバイスが望ましいと判断した場合、毎回出向く必要はございません。しかし毎月、奈良県内の指定の場所への勤務は必須となります。対象となる奈良県観光振興セクション団体の想定数ですが、知れば知るほど奈良はおもしろい事業の構成団体（市町村・民間）が46団体でございますので、そちらを全て対象にするとお考えください。
2	昨年度の参加団体について	昨年度、本事業に参加した観光振興セクション団体および職員数はいくつ、何人程度でしょうか。同様に未参加団体についてもご教示ください。（地域や組織形態も併せてわかると対象が明確になり助かります。）また、一案として第一回の研修を全関係先にオープン参加してもらい、そこでアンケート等をとって、意欲、習熟度や支援希望範囲を一旦明確にしてもらったうえで最も効果を望める10団体にアドバイジング先を絞ることはご提案可能でしょうか。これにより効果を最大化できるメリットがあると考えます。	昨年度参加した観光振興セクション団体について、回答1にあるとおり46団体です。研修業務では出席が20団体/39名（オンライン参加5名含む）、欠席が26団体です。北和・中和・南和に分けて3回研修を実施しており、北和15名・中和7名・南和12名・オンライン5名の参加でした。北和・中和・南和とも日程の都合が合わない場合は他の会場での参加も可能としたためあくまでご参考としてください。案でいただいた件について、仕様書の3事業目的に記載のとおり、県域全体で集客力・販売力を高めていき、連携強化できる仕組みを構築することを目指しておりますので、構成団体の皆様が参加し相談しやすい環境づくりをお願いいたします。
3	昨年度の実績について	昨年度までに実施された本件業務でカバーされた主な観光振興業務の範囲と実施結果評価と課題（自治体職員の場合、異動による研修のやり直し必要性などの状況）をご教示ください。（基本スキルや実践的な活用方法の習得までを目的としたとありますが、当方からのプログラム編成ご提案のためには、重複や不整合を避けるため詳細な既実施情報が必要です。）	既実施情報の詳細につきましては契約後にお伝えさせていただき、今後のスケジュールについて決定したく思います。アドバイザー業務については県域全体の観光コンテンツをとりまとめる組織として奈良県ビズターズビューローを中心に職員からの業務聞き取りとそれに対するアドバイスをを行い、研修業務については観光地マーケティングに関する共通の考え方（ロジック、方法論、評価基準等）を習得していただきました。
4	委託業務実施体制について	様式5の委託業務実施体制について、“現に従事している主な業務”の欄は、この本人自身が現在取組み中（稼働中）の自社組織内や他社向けアドバイザー業務について記述せよという意味あいでしょうか。また、専門性の高い一部の領域について統括責任者の管理、フォローのもとアドバイザー業務や研修に部分参加を再委託したりする場合は、“個別分野アドバイザー”など別の分担名にて追記することは可能でしょうか。また、このアドバイザーの紹介元が別途ある場合、これは“再々委託”という形になりますでしょうか。その場合の記述の仕方としては、様式5にはアドバイザー本人の情報、企画提案書3-⑤には、再委託先と再々委託先および本人の名称、関係性を体制図にて明記しておくことでよろしいでしょうか。	現に従事している主な業務については、会社内での担当業務について記載願います。（企画、営業、イベント運営管理等）再委託の件ですが、業務の一部のみに携わる際も、別の会社・団体に委託する場合は再委託となります。別の分担名での追記ではなく、仕様書7.留意事項(1)に記載のとおり、再委託先ごとの業務内容、再委託先の概要及びその体制と責任者を明記の上、事前に書面にて報告を願います。企画提案書3-⑤が様式(5)にあたりますので、本人・再委託先の詳細をそれぞれ作成ください。
5	類似業務受注実績について	様式4の類似業務受注実績へ記入すべき情報に関し、企画提案書3-⑥との違いについてご教示ください。また、前述の予め申告する部分再委託先の担当部分に関わる実績を（再（再）委託先明記の上）これら様式4と企画提案書3-⑥両方に追記してよろしいでしょうか。	様式4が企画書3-⑥にあたりますので、様式4を使用願います。本人・再委託先それぞれ作成ください。
6	経費について	本業務に含まれる一切経費は委託金額に含まれるとのことですが、会場費については、当方で決定できない（場所は貴方指定、かつ参加人数とコロナ対応の関係で、必要スペースが見積もりにくい）ため、当方負担であれば予め想定額をご教示いただければありがたいです。また、実際のアドバイザー業務において、有料の分析ツール等をご紹介することも想定されますが、その利用法までハンズオンで説明することが求められた場合、これら利用料費用は各団体にて負担いただくということでしょうか。	現段階において、会場の空き状況、実施日等が決定していないため、特に想定額はございません。しかしながらその都度確認させていただきながら手配等進めていきます。有料の分析ツールですが、紹介のために必要となる経費は、原則委託料に含まれます。ただし、実際に、各構成団体において使用する場合は各構成団体での判断となりますので、委託料に含まれるものではありません。なお、「委託料の中で各構成団体において費用を負担する」等の提案をしていただくことは可能です。